# <u>エコアクション 21 相互認証版環境報告書</u> 環境報告書

## 2024 年度

活動期間

2024年4月~2025年3月

作成 : 2025年5月22日

見直し: 2025年6月25日

有限会社サトー工業

## 1. 組織の概要

(1) 事業所名 : 有限会社サトー工業(2) 代表者氏名:代表取締役 佐藤嘉章

(3) 所在地 : 本社・事務所 三重県員弁郡東員町大字筑紫 339 番地

中間処理施設 三重県員弁郡東員町大字筑紫字北川原 339 番地積替之保管施設 三重県員弁郡東員町大字穴太字長泥 999 番地

(4) 事業内容 :解体工事業

産業廃棄物収集運搬業

産業廃棄物処分業(中間処理)

一般廃棄物収集運搬業

(5) 資本金 : 33,000,000円

(6) 沿革 : 1993 年 8 月 17 日設立

(7) 事業の規模:売上高 1,279 百万円

従業員数 39名 (アルバイト3名・技能実習生6名含む)

本社・事務所 敷地面積 8202.46 ㎡ 延床面積 847.6 ㎡ 中間処理施設 敷地面積 8202.46 ㎡ 延床面積 1925.6 ㎡

積替之保管施設 敷地面積 342 m 延床面積 342 m

(8) 許認可一覧と許可品目

#### 1) 産業廃棄物関係

許可番号	許可品目	有効期間
産業廃棄物収集運搬業	廃プラスチック類(石綿含有産業廃棄物を含む)、金属く	2024年12月24日~
三重県(優良)	ず、ガラスくず等(石綿含有産業廃棄物を含む)	2031年10月21日
第02411098704号	上記品目は、水銀使用製品産業廃棄物を含む	
許可年月日: 2002年10月22日	廃油、廃酸(水銀含有ばいじん等を含む)、廃アルカリ(水	
優良: 2017年12月18日	銀含有ばいじん等を含む)、紙くず、木くず、繊維くず、	
	ゴムくず、がれき類(石綿含有産業廃棄物を含む)以上	
	11 種類	
	(積替え保管除く)	
	燃え殻(水銀含有ばいじん等を含む)、汚泥(水銀含有ば	
	いじん等を含む)、鉱さい(水銀含有ばいじん等を含む)、	
	ばいじん(水銀含有ばいじん等を含む)	
	(上記品目は水銀使用製品産業廃棄物を除く) 4 種類	
	燃え殻(水銀含有ばいじん等を含む)、汚泥(水銀含有ば	2022年10月18日
産業廃棄物収集運搬業	いじん等を含む)、廃プラスチック類(自動車等破砕物を	~2029年10月17日
愛知県(優良)	除く。石綿含有産業廃棄物を含む。)、紙くず、木くず、	
第02300098704号	繊維くず、ゴムくず、金属くず(自動車等破砕物を除	
許可年月日: 2002年10月18日	く。)、ガラスくず・コンクリートくず(工作物の新築、	

優良: 2022年10月18日	改築又は除去に伴って生じたものを除く。)及び陶磁器	
QK · 2022 + 1075 10 1	くず(自動車等破砕物を除く。石綿含有産業廃棄物を含	
	む。)、鉱さい(水銀含有ばいじん等を含む)、がれき類(石	
	綿含有産業廃棄物を含む。)、ダスト類(水銀含有ばいじ	
	ん等を含む)、以上12品目(積替え保管を除く)水銀使	
	用製品産業廃棄物を含む	
	燃え殻、汚泥、廃プラスチック類(自動車等破砕物を除	2023年1月16日
産業廃棄物収集運搬業	く。)、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず	~2030年1月15日
岐阜県(優良)	(自動車等破砕物を除く。)、ガラスくず・コンクリート	2000 + 173 10 11
第02100098704号	くず(工作物の新築改築又は除去に伴って生じたものを	
許可年月日:2003年1月16日	除く。)及び陶磁器くず(自動車破砕物は除く。)がれき	
優良: 2023年1月16日	類、上記10品目は石綿含有産業廃棄物であるものを含	
2020   173   0 2	む。	
	。   鉱さい、ばいじん   以上 12 種類(積替え保管を除く)	
	上記品目は、水銀使用製品産業廃棄物及び水銀含有ばい	
	じん等を含む	
	燃え殻、汚泥、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊	2024年10月6日
産業廃棄物収集運搬業	維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリー	~2029年10月5日
滋賀県	トくず(工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたも	
第02501098704号	のを除く)及び陶磁器くず、鉱さい、工作物の新築改築	
許可年月日: 2004年10月6日	又は除去に伴って生じたコンクリートの破片その他こ	
	れに類する不要物、ばいじん	
	   (石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物及び水	
	   銀含有ばいじん等を含む)(以上 12 項目)	
産業廃棄物収集運搬業	1) 燃え殻、2) 汚泥、3) 廃油、4) 廃酸、5) 廃アルカ	2024年11月28日
和歌山県	リ、6) 廃プラスチック類、7) 紙くず、8) 木くず、9)	~2029年11月27日
第 03000098704 号	繊維くず、10)ゴムくず、11)金属くず、12)ガラス	
許可年月日: 2024年11月28	くず、13) 鉱さい、14) がれき類、15) ばいじん	
₿	水銀使用製品産業廃棄物含む	
	水銀含有ばいじん等が含まれるもの 1, 2, 4, 5, 13,	
	15	
	石綿含有産業廃棄物が含まれるもの 2, 6, 12, 14	
	(積替え保管除く)	2025年1月8日
産業廃棄物収集運搬業	廃プラスチック類(石綿含有廃棄物及び水銀使用製品産	~2030年1月7日
静岡県	業廃棄物を含む)、ゴムくず、金属くず(水銀使用製品産	
第 02201098704 号	業廃棄物を含む)、ガラスくず・コンクリートくず及び陶	
許可年月日:2025年1月8日	磁器くず(石綿含有廃棄物及び水銀使用製品産業廃棄物	
	を含む)、がれき類(石綿含有廃棄物を含む)、燃え殻(水	
	銀含有ばいじん等を含む)、汚泥(石綿含有廃棄物及び水	
	銀含有ばいじん等を含む)、廃油、廃酸(水銀含有ばいじ	
	ん等を含む)、廃アルカリ(水銀含有ばいじん等を含む)、	
	//守で占と人 既アルカリ(小畝占有はいしか寺で名と)、	

	紙くず、木くず、繊維くず、鉱さい(水銀含有ばいじん	
	   等を含む)、ばいじん(水銀含有ばいじん等を含む)	
	   以上 15 品目	
	- 積替え・保管を含まない	2025年1月17日
   大阪府	   1 燃え殻、2 汚泥、3 廃油、4 廃酸、5 廃アルカリ、	~2030年1月16日
第02700098704号	   6 廃プラスチック類、7 紙くず、8 木くず、9 繊維くず	·
許可年月日:2025年1月17日	   10 ゴムくず、11 金属くず、12 ガラスくず、13 鉱さ	
	()	
	<sup>*</sup>   14 がれき類、15 ばいじん	
	   石綿含有産業廃棄物含む	
	   水銀使用製品産業廃棄物含む	
	   1, 2, 4, 5, 13, 15 は水銀含有ばいじん等含む	
	   以上 15 種類	
   産業廃棄物収集運搬業	積替え保管を含まない	2025年1月17日
奈良県	- **** - *	~2030年1月16日
第02900098704号	じん等含む)、廃油、廃酸(水銀含有ばいじん等含む)、	
許可年月日:2025年1月17日		
	類(石綿含有産業廃棄物含む)、紙くず、木くず、繊維く	
	ず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず等(石綿含有産業	
	廃棄物含む)、鉱さい (水銀含有ばいじん等含む)、工作	
	物の新築・改築又は除去に伴って生じたコンクリートの	
	   破片その他これに類する不要物(石綿含有産業廃棄物含	
	   む)、ばいじん (水銀含有ばいじん等含む) 以上 15 種類	
		2025年1月22日
兵庫県	   燃え殻 (水銀含有ばいじん等含む)、汚泥 (水銀含有ばい	~2030年1月21日
第 02805098704 号	   じん等含む)、廃油、廃酸(水銀含有ばいじん等含む)、	
許可年月日:2025年1月22日	   廃アルカリ(水銀含有ばいじん等含む)、廃プラスチック	
	   類(石綿含有産業廃棄物含む)、紙くず、木くず、繊維く	
	   ず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートく	
	   ず及び陶磁器くず(石綿含有産業廃棄物含む)、鉱さい	
	   (水銀含有ばいじん等含む)、がれき類(石綿含有産業廃	
	   棄物含む)、ばいじん(水銀含有ばいじん等含む)以上 15	
	種類	
	   上記については、水銀使用製品産業廃棄物含む	
産業廃棄物収集運搬業	積替え又は保管を含まない	2025年2月18日
京都府	   燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチッ	~2030年2月17日
第02600098704号	   ク類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、	
許可年月日:2025年2月18日	   ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、鉱さい、	
	   がれき類、ばいじん   以上 15 種類	
	   これらのうち特別管理産業廃棄物であるものを除き、石	
	   綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物及び水銀含	
	l	

	有ばいじん等であるものを含む)	
産業廃棄物収集運搬業	積替え・保管含まない	2025年3月4日
石川県	燃え殻(水銀含有ばいじん等であるもの「含む)、汚泥(水	~2030年3月3日
第01704098704号	銀含有ばいじん等であるもの含む)、廃油、廃酸(水銀含	
許可年月日:2025年3月4日	有ばいじん等であるもの含む)、廃アルカリ(水銀含有ば	
	いじん等であるもの含む)、廃プラスチック類*	
	、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず*、	
	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず*鉱さい	
	(水銀含有ばいじん等であるもの含む)、がれき類、ばい	
	じん (水銀含有ばいじん等であるもの含む)(*:自動車	
	破砕物であるものを除く)これらのうち石綿含有産業廃	
	棄物であるもの及び水銀使用製品産業廃棄物であるも	
	のを含む 以上 15 種類	
産業廃棄物収集運搬業	積替え・保管を除く	2025年3月12日
富山県	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチッ	~2030年3月11日
第01606098704号	ク類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、	
許可年月日:2025年3月12日	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、鉱さい、	
	がれき類、ばいじん(これらのうち自動車等破砕物であ	
	るものを除き、石綿含有産業廃棄物であるものを含み、	
	水銀使用製品産業廃棄物であるものを含み、水銀含有ば	
	いじん等であるものを含み、特別管理産業廃棄物である	
	ものを除く)以上 15 種類	

### 産業廃棄物中間処理業許可

許可番号	許可品目	有効期間	
三重県	破砕:	2021 年6月 23 日	~
第02421098704号	廃プラスチック類(石綿含有産業廃棄物を	2028年5月19日	
許可年月日:2011年5月20日	除く。)紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、ガラ		
優良: 2021年6月23日	スくず等(石綿含有産業廃棄物を除く)		
	(上記品目は水銀使用製品産業廃棄物を除く)以上		
	6種		
	選別:		
	上記6種に金属くず、がれき類(石綿含有産業廃棄		
	物を除く)(上記品目は水銀使用製品産業廃棄物を除		
	く)を加えた以上8種		

### 積替え保管

所在地及び面積	産業廃棄物の種類	許可行政
場所:三重県員弁郡東員町大字穴太	廃プラスチック類(石綿含有産業廃棄物を含	三重県
字長泥 999 番	む。)、金属くず、ガラスくず等(石綿含有産業廃	

面積:342 ㎡	棄物を含む。)	
保管上限:219.2 m³	上記品目は水銀使用製品産業廃棄物を含む	
	紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、がれき類	
	(石綿含有産業廃棄物を含む。)、廃油、廃酸	
	(水銀含有ばいじん等を含む)、廃アルカリ(水	
	銀含有ばいじん等を含む)、	
	以上 11 種	

#### • 建設業許可番号

登録番号		登録番号	有効期間	
三重県知事	特-6	18281 号	2025年3月9日 ~ 2030年3月8日	

## (9) 取扱い産業廃棄物

## ・廃棄物の収集運搬実績

収集運搬実績	単位	2022年	2023年	2024年
産業廃棄物運搬量	t	11,912	13,638	11,748
(受託した収集運搬量)				

## ・運搬車両の種類(車両形式・積載量)と台数

運搬車両一覧					
	自動車登録番号	形式·寸法	車両の名称	最大積載量(kg)	備考
1	三重100さ3218	KK-FK71HC 568×222×284	ダンプ	2,950kg	新•継•廃
2	三重100さ1866	KK-FK71HE 635×222×290	ダンプ	2,550kg	新•緞•廃
3	三重100は3507	PJ-FK72FZ 632×231×249	脱着装置付コン テナ専用車	7,900kg	新·継
4	三重400で8428	SKG-FBA20 434×169×197	脱着装置付コン テナ専用車	2,000kg	新・継廃
5	三重100さ7775	KK-XZU311X 473×169×207	ダンプ	3,000kg	新・継)廃
6	三重100は1541	KL-FK71HEZ 619×228×278	脱着装置付コン テナ専用車	7,900kg	新·継)廃
7	三重100は4099	BDG-FV50JY 955×249×305	脱着装置付コン テナ専用車	10,600kg	新·継廃
8	三重100せ981	PDG-FK71R 585×229×243	脱着装置付コン テナ専用車	3,750kg	新·継·廃
9	三重116911	P-FV419R 1107×249×283	キャブオーバー	9,000kg	新•継 廃

10	三重11ら3064	U-FM618L 890×249×254	キャブオーバー	$6,250 \mathrm{kg}$	新・継 廃
11	三重400ち1370	KR-SYF4T 443×169×198	キャブオーバー	1,000kg	新・継・廃
12	三重100せ1571	PDG-FK71R 813×224×292	キャブオーバー	2,450kg	新•継•廃
13	三重400て8061	SKG-FBA60 469×169×196	ダンプ	3,000kg	新・継・廃
14	三重100せ3775	TKG-FEA50 514×187×263	キャブオーバー	3,000kg	新・継 廃
15	三重100せ4763	TKG-FK71F 586×223×245	脱着装置付コン テナ専用車	3,550kg	新•継•廃
16	三重400な3753	TKG-FBA20 435×169×196	脱着装置付コン テナ専用車	2,000kg	新・継・廃
17	三重480ち3440	EBD-S211P 339×147×184	ダンプ	350kg	新・継・廃
18	三重100は6187	QPG-FV60VY 937×249×306	脱着装置付コン テナ専用車	10,500kg	新•継•廃
19	三重400な8494	EBD-DA16T $339 \times 147 \times 175$	ダンプ	350kg	新•継•廃
20	三重100は6894	QKG-FS1EKDA $770 \times 249 \times 335$	ダンプ	9,000kg	新•継•廃
21	三重130さ1810	2PG-FV70HX 793×249×340	ダンプ	8,800kg	新•継•廃
22	三重430せ1903	TRG-NJR85A 468×169×196	キャフ゛オーハ゛	2,000kg	新・継・廃
23	三重480に7676	DA17V-352015 339×147×189	バン	350kg	新・継 廃
24	三重483あ1909	DA17V-363107 339×147×189	バン	350kg	新·継·廃
25	三重 400 ぬ 1115	TKG-XZU605M 435×169×198	脱着装置付コ ンテナ専用車	2,000 kg	新·継·廃
26	三重 130 た 2010	2KG-FS1EGA 770×240×305	ダンプ	8,800kg	新 (継) 廃
27	三重 130 さ 2102	2KG-FC2ABA 543×220×262	ダンプ	$3{,}150{ m kg}$	新 継 廃
28	三重 130 せ 2103	2PG-FJ2ABA 600×227×249	脱着装置付コ ンテナ専用車	7,900kg	新•継•廃
29	三重 400 と 7697	PB-LKR81AD 469×170×193	ダンプ	3,000kg	新·継·廃

30	三重 130 せ 2201	2PG-XZU650F 607×190×267	キャフ゛オーハ゛	4,000kg	新·継)廃
31	三重 130 さ 2301	BDG-FC6JCWA 581×218×241	脱着装置付コ ンテナ専用車	3,950kg	新・継・廃
32	三重 130 せ 2306	2KG-FE2ACA 615×228×249	脱着装置付コ ンテナ専用車	7,900kg	新·継·廃
33	三重 430 つ 2310	2RG-XZU605M 468×169×198	キャフ゛オーハ゛	$2{,}000~\mathrm{kg}$	新・継・廃

#### ・中間処理施設の種類及び処理能力

• 破砕施設

油圧ショベル : 日立ZX80LCK フォークリフト: YL02-004840

・その他施設

油圧ショベル : PC78US-6 自走式スクリーン : BM545S

フォークリフト : TCM FD40T2・FD30T3

FGE15T5

#### • 処理能力

1)破砕 : 廃プラスチック類:1.28 t/日(8h)

木くず: 2.08 t/日 (8h) 紙くず: 1.36 t/日 (8h) 繊維くず: 0.96 t/日 (8h) ゴムくず: 1.28 t/日 (8h) ガラスくず等: 3.68 t/日 (8h)

2) 選別 : 295.68 m³/日 (8h)

#### • 処理実績(中間処理)

処理実績	単位	2022 年	2023年	2024年
中間処理量(受託分)	t	12,378	14,838	12,035

## 処理工程図

・処理工程図の概略フロー

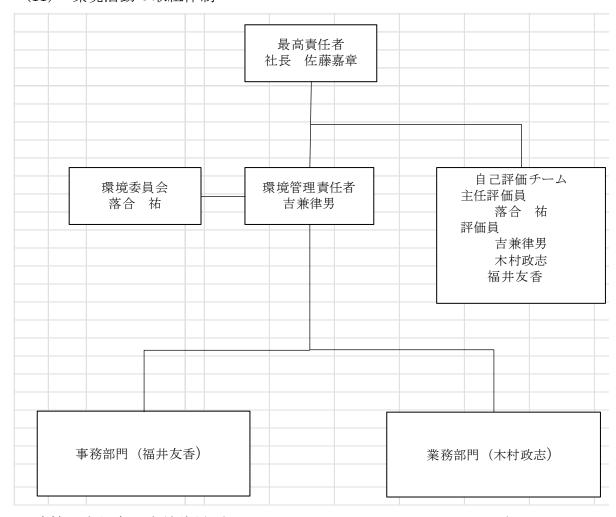
半日中米女	四年 军机	中間処理	/ NEE IT I	ナルナル	旦、幼 石川 八	
排出事業者	 収集運搬	中間処理	(選別・	破砕)	最終処分	

							廃プラスチック類	圧縮 プラスチック原料
		中					木くず	
各	収	間						
	集	処					紙くず	有価売却
排	運	理					紅く9	有個元却
	搬	^						
出	<u> </u>	破					ガラス・陶磁器くず	━━ 安定型埋立
<u> </u>	自	砕						
事	社							
業	及び						<b>繊維くず</b>	焼却・焼成 セメント原料
未	協							
社	力 力						石綿含有廃棄物	
	会		収	集	運	搬	(レベル3)	安定型埋立
様	社							
							ガラス・陶磁器くず (蛍光灯) 積替え・保管含む	破砕・選別 リサイクル原料
			ıΙσ	生 沿	13 地	(積替保管)	(a) 14 (a) 14	
			7.	* E	בויונ =	()及日怀日/	 廃油・廃酸 ・廃アルカリ	焼却

## (10) 廃棄物の処理料金

運搬距離・廃棄物内容・回収形態等により、都度見積りを行う。

#### (11) 環境活動の取組体制



環境管理責任者: 吉兼律男 (TEL0594-76-3265 FAX0594-76-1601)

## 2. 登録対象

(1) 登録内容

M-EMS 登録証

初回登録日:2015年8月1日

登録有効期間: 2025 年 7 月 31 日

登録番号: M-EMS2W-0011 KES2W-5-0011

(2) 登録範囲

産業廃棄物の収集運搬及び、産業廃棄物の処分(中間処理)

- (3) エコアクション 21 相互認証登録範囲 産業廃棄物の収集運搬及び処分(中間処理)
- (4) 対象事業所

本社・事務所 三重県員弁郡東員町大字筑紫 339 番地

中間処理施設 三重県員弁郡東員町大字筑紫字北川原 339 番地

積替之保管施設 三重県員弁郡東員町大字穴太字長泥 999番

## 3. 環境宣言

-	<u>r=</u> .	<del> 立</del>	<b>=</b>	=	
-	環	境	宣	言	
		甘士珊么			
		基本理念	3.		
				の最重要課題の一つである	3
ことを認識し、全組織	戦を挙げて、	環境負荷の	の低減及びヨ	環境保護に努力します。	
		方針			
		/ 2 班 1			
有限会社サトー工業		L事業、産業	業廃棄物の具	収集運搬業・処理業及び	
				びサービスの環境影響を	
		づき環境マス	ネジメントシ	活動を推進して地球環境	
との調和を目指します	Γ.				
1. 当社の活動、製品	品及びサーと	ごスに係わる	る環境影響を	を常に認識し、環境汚	
				マネジメント活動の	
継続的改善を図り					
				候変動の緩和及び	
気候変動への適同	5、並びに生	E物多様性》	及び生態系(	の保護などを含みます。	
2 当対の活動 制品	 3.乃 7 Ñ. <b>┼┼</b>	ドスに伝わる	└────────────────────────────────────	⊥────────────────────────────────────	⊨ <del>d</del>
2. 当任07/4到、表面		- ハー ボイノヤ	が現場に	の近り安小寺場を順うして	<b>.</b> 7 .
				のうち、以下の項目を	
環境管理重点テー					
(1)省エネル					
(2)省資源 (3)省資源	燃科(カノ 車路田糾の	リノ・軽油 毎田豊削減	ノリ別		
(4)循環型社	<del>ず</del> 物用減り 会貢献(リ	サイクル率	の向 F)		
(5) グリーン					
				極的に実践できるように、	
	È従業員に原	り知するとる	ともに一般の	の人々が入手できるように	
します。					
   5. 三重県及び東員町	□□□□ 対の環境改製	□□□□ 隻活動に積析	□□□□ 亟的に参画	します。	
	3	- ・ロ <i>- カ</i> ル・- 「只 ].			
上記の方針達成のため			役定し、定	期的に見直し、	
環境マネジメントシス	ステムを推済	進します。			
			4:1-4-	D 0015	
				日 2015年 1月 1日	
			改訂	日 2025年 6月 25日	
			右阳.	└──└─────────────────────────────────	

## 4.環境改善目標

環境改善目標(2022~2024年度)及び実績

	環境改善目標	基準年度	単位		単年	度目標と実績	責(注)
No.	(中長期)	2019-2021 年度平均			2022 年度	2023 年度	2024 年度
1	 電力使用量の削減			目標	1%削減	2%削減	3%削減
	(基準年度の 3%削減)	84,697	kWh		84,697	83,842	82,986
				実績	96,213	89,391	112,339
					13%増	6%増	31.3%増
•	二酸化炭素排出量	38,283	kg-CO2/年	目標	38,283	37,896	37,509
				実績	43, 488	40,404	50,777
	二酸化炭素削減量(基準年度比)			削減実績	13%増	6%増	31.3%増
2	ガソリン使用量の削減			目標	現状維持	1%削減	2%削減
_	(基準年度の 2%削減)	11,721	Q		11,721	11,604	11,487
1				実績	13,098	11,656	11,520
	二酸化炭素排出量	27,192	kg-CO2/年		30,387	27,041	26,725
	軽油使用量の削減			目標	現状維持	1%削減	2%削減
	(基準年度の 2%削減)	176,293	Q		176,293	174,530	172,767
				実績	183,109	177,177	187,047
	二酸化炭素排出量	454,835	kg-CO2/年		472,421	450,286	475,370
2	ガソリン・軽油(燃料)使用量の削減	482,027	kg-CO2/年	目標	現状維持	1%削減	2%削減
_	•二酸化炭素排出量			実績	502,808	477,327	502,095
2	二酸化炭素削減量(基準年度比)			削減実績	4%増	1%減	4.2%増
3	事務用紙使用量の削減			目標	現状維持	1%削減	2%削減
	(基準年度の 2%削減)	14,040	枚		14,040	13,899	13,759
				実績	13,087	13,534	17,861
					7%減	3%減	27%增
4	エコ製品の購入			目標	現状維持	現状維持	現状維持
	12個	12	個		12	12	12
				実績	12	12	12
5	 循環型社会貢献			目標	現状維持	現状維持	現状維持
	(基準年度数値の維持)	98	%		98	98	98
				実績	98	98	98
6				目標			
	水使用量		m³	実績	985	798	1,326
	二酸化炭素総排出量(電力・	燃料)	kg-CO2/年	総排出量	546,296	517,731	552,872
	二酸化炭素削減量(基準年原	<b>度比</b> )	kg-CO2/年	削減実績	+25,986	-2,579	÷32,562

グリーン購入においては、事務用品をメインに購入品目の増加に努める。 化学物質においては、その使用実績がありません。

## 5.環境改善目標と実績

2024 年度 環境改善活動実績

No.	環境改善目標	具体的施策	項目	単位	目標値	実績値	評価
	電力使用量の削減	1.照明器具見直し	電力使用量	kWh	82,986	112,339	С
	(基準年度比 3%減)	2.エアコンの適正温度	CO2 排出量	kg-CO2/年	37,509	50,777	(62%)
1		3.休憩時間の消灯	CO2 排出量	kg-CO2/年		+13,268	基準年
		4.自動照明装置導入					度比
		5.設備運転の効率化					31.3%増
	ガソリン・軽油(燃料)	1.エコト゛ライフ゛講習	燃料使用量	Q	184,254	198,567	В
	使用量の削減	2.過積載の防止	CO2 排出量	kg-CO2/年	472,387	502,095	(98%)
2	(基準年度比 2%減)	3.燃費記録	CO2 削減量	kg-CO2/年		+29,708	基準年
		4.重機安全運転					度比
							5.6%増
	事務用紙使用量の削減	1.ミスプリント防止		枚/年	13,759	17,861	С
	(基準年度比 2%減)	2.両面使用の励行				+4,102	(77%)
3							基準年
							度比
							27.2%増
	循環型社会貢献	リサイクル率向上	%	%	98	98	
4	(基準年度比 3%減)	混合廃棄物の低減					A (100%)
		3%向上					(100%)
	エコ製品の購入	1.エコ製品の調査	購入数量	個/年	12	12	
		2.文具の計画購入					Α
5		3.取引先にエコ					(100%)
		商品要請					_

評価記号 A:良好(100%以上) B:やや不足(90~100%) C:不適合(90%以下)

. <u>.</u>			目標値	実績値
2024 年度	二酸化炭素削減量	kg-CO2/年	0 (規準年度維持)	42,976 増

No	管理項目での実績	具体的施策	項目	単位	2023 年	2024 年	2024年
					実績	目標	実績値
1	グリーン購入	エコ商品カタログの活用	購入項目	個	12	12	12
2	リサイクル率	排出事業者への分別指導	リサイクル率	%	98	98	98
		契約先へのコンテナ設置					
		5Sの徹底					

### 5-1. 具体的環境活動の評価

・電力使用量については、2021年度比(基準年度比)31.3%増と大幅に削減目標を 達成することができなかった。

原因としては、事務所エアコン、電灯の稼働率が工事の受注増加に比例して増えたこと、技能実習生の寮の増築による工事に使用する電気量の増加、部屋の空調や電灯の使用量増加、実習生の人数が増え I Hコンロや共用部分の電灯使用量が増えたことが原因と考えられる。

電力消費の増える7~9月に向けて、休憩時間の消灯、事務所のエアコン稼働時間短縮、技能実習生への節電教育等による消費電力の削減対策を引き続き実行します。

・燃料 (ガソリン軽油) 使用量は 2021 年度比(基準年度比) 5.6%増で削減目標を達成できなかった。

原因としては工事受注の増加、遠方現場の増加が大きい。

現地調査等で現場に行く回数を減らす、車両運行経路を最短ルートを選択する。 エンジンの空ぶかし、急発進急加速をしていないか、社員の再教育を行うととも に車両の整備点検を各社員がおこなうことで、対策をすすめていく。

・事務用紙使用量は 2021 年度比(基準年度比) 27.2%増で目標を大きく未達成となった。

原因としては工事受注の増加に伴い、工事資料の印刷が増えたことが考えられる。

取引先に提出するものもあり、デジタル化が難しいが、せめてミスコピーを無く す等できることはやっていきたい。

・総排出量(水の使用量)は、改善目標から除外していますが、管理項目として 取り上げ、節水を心がけ削減に努めています。

気温の上昇とともに使用量が増加、実習生が増えたこともあり、使用量がさら に増加しているので、節水の張り紙等による注意喚起していきます。

- ・グリーン購入においては、事務用品をメインに購入品目の増加に努める。
- ・二酸化炭素削減量は、2024年度が大きく目標数値を超えてしまっているので、少しでも改善できるよう会社全体で努力していきたい。
- ・水使用量は節水に心がけるが、昨今の気温上昇から命の危険があるので、 夏場は困難と思われる、漏水検査は水道局に相談の予定。

## 5-2. 2025 年度活動についての今後の課題

上記活動評価内記載の対策を社員全員で取り組んでいく。

消費燃料を必要最小限にとどめる対策として、車両や重機の効率の良い現場での稼働、運行経路の最適化、エコ運転の実施を継続して実行していきます。

社屋にある寮を使用する技能実習生に対する、電気・ガス・水道の節約意識を 高めていく。

総排出量(水の使用量)は、今回より改善目標に入れ、節水を心がけ、 使用量の上昇率を抑えるよう努めていきます。

グリーン購入においては、事務用品をメインに購入品目の増加に努めます。

#### 5-3. 2025 年度改善目標

2025~2027 年度 改善目標	2025 年度目標
電力使用量の削減	現状維持
2%削減(110,092kWh)	112,339kwh
ガソリン使用量の削減	現状維持
2%削減(11,487ℓ)	$11,\!520\ell$
軽油使用量の削減	現状維持
2%削減(172,767ℓ)	$187{,}047\ell$
事務用紙使用量の削減	現状維持
基準年度数値の維持(17,861 枚)	17,861 枚
リサイクル率の向上	現状維持
混合廃棄物の低減	98%
基準年度数値の維持 (98%)	
エコ製品の購入	現状維持
12個	12個
水の使用量	現状維持
2%削減(1,299 ㎡)	1,326 m³

## 6.環境関連法規の順守状況

当社の事業活動に制約を受ける環境関連法規制等については、順守状況を定期的に確認し、評価の結果違反は無かった。

なお、関係機関等からの指摘・苦情・訴訟は無かった。

## 7.代表者による全体の評価見直しの結果

## 7-1. 全体評価

見積もり依頼や工事受注が大幅に増加し、実習生の増加に伴う生活使用、寮の増築など、これに伴う電気使用量、ガソリン軽油使用量等の消費量が増えており、2024

年度は大幅に各目標数値を逸脱してしまった。

ガソリンや軽油の使用量削減については、遠方の現場が増えたこともあり、目標数値を大きく超えている月も多い為、通行ルートの計画化、近隣処分場の調査、エコ運転など業務を効率化し、できる対策をやっていく必要がある。

電力使用量や水使用量については、節電・節水教育など普段からの注意喚起で、少しでも減らせるように努力していきたい。

### 7-2. 見直し評価

環境宣言の変更の必要性 : あり(今回見直し済み)

環境改善活動及び環境経営システム等の変更の必要性:なし

別表-1 適用される主な環境関連法とその要求事項の概要

区分	名 称	要求事項	対象施設・項目	管理部門
	大気汚染防止法	粉じんの飛散防止 石綿処理の事前届出	工場・現場	業務部
	労働安全衛生法	定期健康診断の受診と診断書の保管 石綿処理の事前届出・作業主任者の選任	本社・工場・現場	事務部
大 気	オフロード法	排ガス基準適合車の使用 点検整備の実施-排ガス性能の維持 適正な燃料の使用	重機	業務部
	気候変動適応法	事業円滑化リスク管理(熱中症対策等) 国及び地方公共団体の施策に協力	現場・工場 従業員	業務部
騒音・振動・悪臭	騒音規制法 三重県生活保全条例 振動規制法 三重県生活保全条例	特定建設作業の届出 規制値の遵守 特定建設作業の届出 規制値の遵守	コンプレッサー・重 機 コンプレッサー・重 機	業務部
	一般廃棄物 廃棄物処理法	分別処理・3Rの推進努力、減量化推進 一般廃棄物許可業者へ委託(自社)	紙屑生ゴミ	事務部
廃棄物	(産業廃棄物収集搬 ・中間処理) 廃棄物処理法 三重県産廃条例	産廃収集運搬委託契約の締結 平成29年10月1日以降の契約及び許可証に水銀 廃棄物含有を明記 産廃委託契約の締結	木屑、がれき類、廃 プラ 金属屑、紙屑 等	事務/業務

		産廃収集運搬・中間処理基準の順守	水銀使用製品産業廃棄物	
		廃棄物置場の保管基準の順守		
		(水銀廃棄物含有を表示)		
		産廃積替え保管基準の順守		
		マニフェスト(水銀廃棄物含有を表記と数量の記		
		載)の保管		
		二次マニフェストの交付回収交付状況報告		
		産業廃棄物適正処理の推進		
		処理実績報告、委託先の能力確認		-
	フロン排出抑制法	フロン含む第一種特定製品の点検、廃棄	業務用エアコン	-
	資源有効利用促進法	発生抑制・長期使用 3 R推進の努力	パソコン、複写機	
		廃棄時リサイクル料の負担		事務/業務
	家電リサイクル法	買替、廃棄等業者引渡時リサイクル料の支払	A/C、TV、冷蔵庫他	事務/業務
	小型家電リサイクル法	使用済み小型家電を市の処理方法に従う	デジカメなど	事務/業務
リサイクル	自動車リサイクル法	リサイクル料の支払い 車輛管理	収集運搬車	
,,	プラスチック資源循環法	廃プラの排出抑制 再資源化の取組み	プラスチック廃棄物	
	建設リサイクル法	解体工事における廃棄物の分別解体再資源化	工場・現場	
	グリーン購入法	環境物品等の調達努力	事務用品、作業着等	業務部
化学物質	高圧ガス保安法	一般則の順守 (バルブの静かな開閉、重点容器 の転倒防止、衝撃防止等) 作業箇所消火器の設置等	酸素、アセチレンガ スボンベ	
	消防法 (桑名市火災予防条例)	消火器等、消火設備の適正配置	工場倉庫	業務部
その他の 法令	桑名市火災予防条例	指定可燃物貯蔵所届出	廃プラ・紙くず・木 等	
地方条例	三重県生活環境の保全 に関する条例	焼却行為の自粛 水質汚濁防止等 自動車対策 (アイドリングストップ等)	重機・自動車等	業務部 事務/業務
<u> </u>	三重県地球温暖化対策 推進条例	温室効果ガス等の排出抑制	施設各種	

	三重県土砂等の埋立て 等の規制に関する条例	土砂基準に適合しない土砂等の埋立禁止	土砂等の埋立	
	東員町火災予防条例	指定可燃物の貯蔵・取扱いの届出	施設各種	
	東員町・桑名市・四日市市・ いなべ市・鈴鹿市・川越町・ 朝日町・津市 廃棄物の適正処理条例	廃棄物の適正な分別 一般廃棄物収集運搬業許可取得、一般廃棄物 収集運搬実績報告	施設各種	事務/業務
その他の 法令要求 事項	顧客要求	契約先のグリーン調達・M-EMS認証		事務/業務

## 改訂履歴

] 腹腔				
版数	日 付	変更箇所・内容・理由	承認	作成
初版	2016年 8月	制定	佐藤	吉兼
5版	2020 年 3 月	石垣貴臣退職に伴い、自己評価員に佐藤竜矢を 選任	佐藤	吉兼
6版	2020年6月	気候変動適応法を追記	佐藤	吉兼
7版	2021年 6月	処分業許可の内容に「優良」を追加	佐藤	吉兼
8版	2022年 6月	従業員数1名追加	佐藤	吉兼
9版	2023 年 6 月	P16 別表-1 適用される主な環境関連法とその 要求事項の概要に、プラスチック資源循環法を追 記	佐藤	吉兼
10版	2024年 6月	P10 環境活動の取組体制で自己評価員及び事 務部門と業務部門の担当者変更	佐藤	吉兼
11版	2025年6月	P2 一般廃棄物の記載を削除P10 エコアクション 21 相互認証登録範囲の追加P11 環境宣言を改訂P18 改訂履歴表を追加	佐藤	吉兼